

黄金の国“ジパング”の実像を求めて

— 科学調査で解き明かす金生産技術 —



山梨県立博物館特別展「黄金の国々 甲斐の金山と越後・佐渡の金銀山」展示図録 P35 より転載



《講師》

省名 貴彦

国立科学博物館
産業技術史資料情報センター
科学技術史グループ長

日本はかつて世界に金属を供給した資源国でした。マルコ・ポーロが“黄金の国ジパング”と紹介し、大航海時代にヨーロッパ諸国がスパイスや金を求めて東へ進み出会った戦国日本は、石見銀山をはじめとするメタルラッシュに沸いていました。生み出された金・銀・銅は武具や装飾品、貨幣などに利用され、社会を大きく変えました。

果たして、当時の非鉄金属生産技術は、どのようなものであったのでしょうか。遺跡から出土した遺物に対する最新の科学調査でみえてきた実像を紹介します。

2026.10.17 (Sat.) 18:30-20:00

受講料：500 円

定員：①教室 40 人 (三鷹ネットワーク大学) ②オンライン 60 人

*いずれも先着制



@mitakanwuniv



お申し込み・お問い合わせ

三鷹ネットワーク大学推進機構

申込期間 ▶ 9月24日(木) 9:30~10月16日(金) 21:00

- ①教室参加はホームページ、または申込書をFAX、郵送、窓口のいずれかで三鷹ネットワーク大学へ。
- ②オンライン参加はPeatixからお申し込みください。

- ①教室受講の申込はこちら
- ②オンライン受講の申込はこちら (Peatix)



電話 0422-40-0313

FAX 0422-40-0314

URL <https://www.mitaka-univ.org/>

郵送先 〒181-0013 三鷹市下連雀 3-24-3 三鷹駅前協同ビル 3 階

文化・教養	【教室・オンライン同時開催】	C265 1200
	サイエンスフロント MITAKA～最先端科学を楽しむ 第35回 「黄金の国“ジパング”の実像を求めて—科学調査で解き明かす 金生産技術—」	

講座趣旨		講座開催概要	
21世紀は、科学（サイエンス）が量的にも質的にも新しい時代を迎えられています。遺伝子操作、ヒトの心（脳科学）や誕生と死への介入、AI（人工知能）、氾濫するネット情報など、これまで生活を豊かにしてきた科学技術が新たな段階に達し、人類と科学、そして、社会との関係を大きく変えようとしています。 一方、ブラックホールの観測をはじめとする基礎科学的研究の発展は、我々の住む自然への理解をこれまでにないレベルで高めました。このように社会が科学技術化された時代にあって、科学的な考え方を身に着けることは、日常生活で出会う様々な出来事を的確に把握し対処することを可能にします。 「サイエンスフロント MITAKA」では、様々な分野の第一線で活躍する科学者が最先端の研究成果をわかりやすく紹介し、みなさんと意見を交わすことで、科学の考え方に親しんでいただける時間をお届けします。 <u>※本講座は、講師が教室で講義をし、オンラインでも配信するハイブリッドスタイルで開催します。</u>		日 程	2026 年 10 月 17 日 土曜日
		時 間	午後 6 時 30 分～8 時
		会 場	①三鷹ネットワーク大学 ②オンライン（Zoom） ②は、ご自身でオンライン会議アプリ Zoom をご用意ください。
		定 員	①40 人 ②60 人（いずれも先着制）
		回 数	1回
		受講料	500 円
		教 材	レジュメ資料ほか
		難易度	★★★
		申し込み	① WEB FAX 郵送 窓口のいずれかで ② WEB Peatix からお申し込みください。 https://science-front-mitaka1017.peatix.com 申込期間:9 月 24 日(木)午前 9 時 30 分から 10 月 16 日(金)午後 9 時まで

10月17日	「黄金の国“ジパング”の実像を求めて—科学調査で解き明かす金生産技術—」
	日本はかつて世界に金属を供給した資源国でした。マルコ・ポーロが“黄金の国ジパング”と紹介し、大航海時代にヨーロッパ諸国がスパイスや金を求めて東へ進み出会った戦国日本は、石見銀山をはじめとするメタルラッシュに沸いていました。生み出された金・銀・銅は武具や装飾品、貨幣などに利用され、社会を大きく変えました。 果たして、当時の非鉄金属生産技術は、どの様なものであったのでしょうか。遺跡から出土した遺物に対する最新の科学調査でみえてきた実像を紹介します。

講師紹介（敬称略）	
姓名 貴彦(くつな たかひこ) 国立科学博物館 産業技術史資料情報センター 科学技術史グループ長 東京理科大学大学院基礎工学研究科材料工学専攻修士課程修了、東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻修士課程修了。山梨県立博物館学芸員を経て、2025 年 4 月より現職。 技術史、文化財科学を専門とする。遺跡から出土する遺物への科学調査により、日本及び東アジアを中心とする非鉄金属生産技術の実態解明を進めている。	
シリーズ監修(敬称略)	
山崎 泰規(やまざき やすのり) 理化学研究所名誉研究員、東京大学名誉教授	
1973 年大阪大学理学部物理学科卒、78 年 同大学院工学研究科博士課程修了(工学博士)。同年 東京工業大学原子炉工学研究所 助手、88 年 東京大学 教養学部 助教授、93 年 同教授、97 年 理化学研究所 原子物理研究室 主任研究員併任、2015 年 理化学研究所研究政策審議役(副理事)。12 年 東レ科学技術賞受賞。著書に『粒子線物理学』（丸善、1994 年）等がある。	

三鷹ネットワーク大学 受講者登録用紙

*すでに受講者登録を済まされている方は必要ありません。インターネットでもご登録ができます。

※太枠内の項目は必須事項です。

登録日：西暦 年 月 日

お 名 前	フリガナ	性 別 (任 意)	生 年 月 日	西 暦 年 月 日
受 講 者 区 分 ※該当する番号を1つ選んで○をつけてください。	(1)【市 民】三鷹市にお住まいの方(学生は除く) (2)【市民(在勤・在学)】三鷹市外にお住まいで、三鷹市内の職場・学校に通われている方 (3)【市民学生】三鷹市にお住まいの学生の方 (4)【会 員】勤務先、学校等が三鷹ネットワーク大学の正会員または賛助会員の方 (5)【一 般】三鷹市外にお住まいの方			

Eメール			
緊急連絡先	携帯電話番号：	携帯Eメール：	

《郵便物の送付先※振込用紙や受講証等のお送り先を、下記から選んでください。》

郵便物送付先	ご 自 宅	勤 務 先
--------	-------	-------

《ご自宅》

ご 住 所	〒 —		
電話番号		F A X	

《勤務先・学校名等》

勤務先名称	※学生の場合は学校名と学部・学科名		
勤 務 先 部 署 名	※学生の場合は学籍番号	役職名	
ご 住 所	〒 —		
電話番号		F A X	

《ご職業等》※職種・業種について該当するものにそれぞれ○をつけてください。

勤務先業種	①官公庁 ②団体 ③教育 ④宗教 ⑤医療 ⑥建設 ⑦金融・保険 ⑧製造 ⑨運輸・通信 ⑩農林水産 ⑪電気・水道 ⑫不動産 ⑬卸・小売 ⑭飲食 ⑮IT・ソフト ⑯その他
職業(職種)	①経営者 ②役員・管理職 ③一般事務 ④営業 ⑤販売・サービス ⑥生産管理 ⑦研究開発 ⑧専門職(医師・弁護士等) ⑨教職 ⑩自由業 ⑪専業主婦 ⑫無職 ⑬その他

《三鷹ネットワーク大学からの情報提供ご希望の有無》

情報提供	希望する	希望しない
------	------	-------

《興味をお持ちの分野》※3つまでお選びください。

1経営・経済学 2歴史学 3法学 4文学 5工学 6教育学 7福祉・医療 8介護・看護 9コンピューターサイエンス 10アジア・アフリカ系言語 11 総合政策 12 国際関係論 13 政治学 14 天文学 15 農学 16 臨床心理学 17 カウンセリング学 18 社会心理学 19 国際コミュニケーション学 20 スポーツ医学 21 マーケティング学 22 人間環境学 23 キャリアデザイン等 24 社会福祉学 25 情報科学 26 情報コミュニケーション学 27 グローバルビジネス学 28 宗教学 29 平和学 30 生物学 31 化学 32 数学 33 教養学 34 建築学 35 その他
--

◆受講者登録について *すでに受講者登録を済まされている方は必要ありません。

三鷹ネットワーク大学で受講される場合は、受講者登録の手続きが必要です。講座のお申し込みをする前に（講座のお申し込みと同時に）、必ず受講者登録を済ませてください。（性別欄の記載は任意です。未記載とすることも可能です。）ご登録をしていただくことにより、今後お申し込みされる際に、ご住所等、個人情報を入力する手間がなくなります。またインターネットからのお申し込みも可能となります。

◆個人情報について

ご記入いただいたお客様の個人情報は、個人情報保護法に基づいて適切に管理するとともに、受講決定通知および講座のご案内目的のために使用します。

C265
1200

【教室・オンライン同時開催】

サイエンスフロント MITAKA～最先端科学を楽しむ 第35回

「黄金の国“ジパング”の実像を求めて—科学調査で解き明かす金生産技術—」

申込用紙

受講者 番号	E から始まる数字 6 ケタをご記入ください。 E _ _ _ _ _ _	申込日	西暦 年 月 日
名前	フリガナ	電話番号	

※申込欄に○をご記入ください

申込欄	講座タイトル・講座日程	受講料	受付印
	【三鷹ネットワーク大学 教室 参加用】 サイエンスフロント MITAKA～最先端科学を楽しむ 第35回 「黄金の国“ジパング”の実像を求めて —科学調査で解き明かす金生産技術—」 2026年10月17日(土) 午後6時30分～8時 講師： 沓名 貴彦(くつな たかひこ) ※ オンライン参加ご希望の方は Peatix から申し込み ください。 こちらから→ https://science-front-mitaka1017.peatix.com 申込期間：9月24日(木)午前9時30分から 10月16日(金)午後9時まで 	500 円	文化・教養

※ファックスでお送りいただく場合には、着信確認のためのお電話をお願いいたします。

電話：0422(40)0313 ファックス：0422(40)0314

[郵送での申込]〒181-0013 三鷹市下連雀 3-24-3 三鷹駅前協同ビル 3 階 三鷹ネットワーク大学事務局

【ご受講について】

●お申し込みについて

当日のお申し込みは受け付けません。(一部の講座は除く。)

●受講料のお支払いについて

受講料は、講座の当日窓口でお支払い(電子決済または現金)いただくか、お支払いのご案内等に沿って事前にお支払いください。

●受講のキャンセルについて

- (1) 講座申し込み後にお客様の都合により受講をキャンセルする場合は、至急事務局まで電話でご連絡ください。
- (2) 一度申し込んだ講座を別の講座に変更することはできません。申し込み済みの講座をキャンセルしてから、再度希望の講座にお申し込みください。ただし、講座申し込み期間内のみ受け付けます。

●受講資格について

受講は原則としてお申し込みされた本人のみとさせていただきます。

承認	受付担当